

2015年2月 外国人観光客の売上高・来店動向【速報】

平成27年3月19日

■ 調査対象店舗 : 54店舗【外国人観光客誘致委員会委員店】

昨年10月1日から新免税制度がスタートしたことに伴い、以下のとおり集計方法を見直した。

新たに免税対象となった「消耗品(化粧品、食料品等)」が計上されるため、調査・統計の継続性を確保する観点から、特に売上高については、①「総売上高(品目数調整前)」と②「一般物品売上高(品目数調整後)」に分類した他、新規対象の消耗品は、③「売上高総額に占める構成比」を示すこととした。

④「購買客数」と⑤「購買単価」については、従来通り記載している。

《外国人売上高の新たな調査方法》

- ① 「総売上高(新規対象の消耗品を含む)」の実額と前年同月比〔品目数調整前〕
- ② 「一般物品売上高(新規対象の消耗品を除く)」の実額と前年同月比〔品目数調整後〕
- ③ 総売上高に占める「消耗品(化粧品、食料品等)構成比」
- ④ 購買客の実数(購買件数)と前年同月比
- ⑤ 総売上高をベースとした一人あたりの購買単価の実額と前年同月比

1. 今月の外国人売上動向

	実額【実数(※)】	前年同月比【構成比(※)】
① 総売上高(新規対象の消耗品を含む)	約153億6千万円	335.8%
② 一般物品売上高(新規対象の消耗品を除く)	約131億7千万円	288.0%
③ 消耗品(化粧品、食料品等)構成比	約21億9千万円	14.2%(※)
④ 購買客数	約17万7千人(※)	334.1%
⑤ 一人あたりの購買単価	約87,000円	100.5%

2. 外国人観光客に人気のあった商品

第1位 ハイエンドブランド 第2位 婦人服 第3位 婦人服飾雑貨

第4位 化粧品 第5位 紳士服・紳士服飾雑貨

3.免税手続きカウンターの来店国別順位

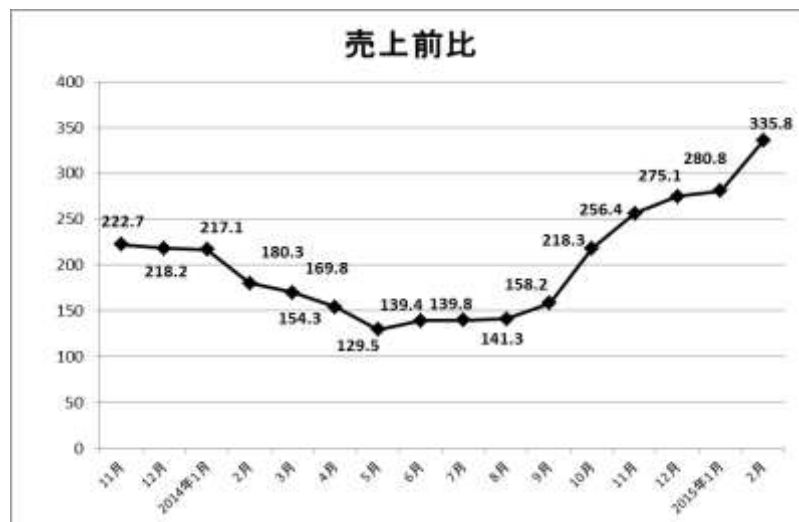
第1位： 中国本土 第2位： 香港 第3位： 台湾 第4位： タイ

第5位： 韓国 第6位： シンガポール 第7位： マレーシア

4. 今月の概況他

- ◆ 2月の商況は、総売上高の前年同月比が335.8%、一般物品(既存品目)に限っても288%と大きな伸びを示した。
- ◆ 春節期間は、団体客よりも個人旅行者が中心で、英語が堪能な中国系旅行者が多く、日本語を話せる人も多い印象であった。お菓子のダンボール買いが、散見された。

売上前年比 (%)



購買客数前年比 (%)



【お問合せ先】 日本百貨店協会 (無断転載を禁ず)
Tel: 03-3272-1666

